

多文化インターンシップ (3・4年次) —マレーシアでのインターンシップ—

「多文化社会を実感」

小林 将大 (KOBAYASHI Shota)



<研修期間>

2017年8月10日～8月29日

<企業名(業種)>

United BC Team sdn bhd

(半導体製造装置)

<業務内容>

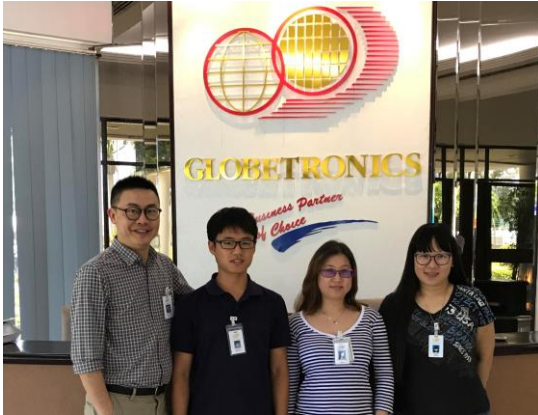
レポート作成、部署を回っての業務説明、プレゼンテーション

<新たに気が付いたこと>

マレー系、中華系、インド系の人達と英語でやり取りをしながら業務を行いました。職場、休みの時間もお互いの宗教等を考慮しあっている姿が印象的でした。また積極的なコミュニケーションを心がけることで、皆さんより親身になって接してくださるなど、コミュニケーションは業務の理解への重要な手段だと改めて実感しました。

「語学力以上に大切なこと」

渡邊 恭成 (WATANABE Yasumasa)



<研修期間>

2017年8月10日～8月29日

<企業名(業種)>

Globetronics(半導体等電子部品)

<業務内容>

レポート作成、部署を回っての業務説明、
プレゼンテーション

<新たに気が付いたこと>

多言語かつ多文化な職場で働くということは、語学力以上に積極性やコミュニケーション能力が必要だと感じました。また、日本とは異なる環境に身を投じることによって、適応能力やチャレンジ精神が養われるとともに、世界に視野を広げることが出来ました。